

## 令和5年度

## 事業報告書

### 特定非営利活動法人ちんじゅの森

#### 1 事業の成果

コロナが5類となり、制限されていた事業を開催することのできた一年であった。

特に大きな活動は、日枝神社における「月の宴」の開催で、高千穂の夜神楽を天岩戸地区のメンバーを招き、歌とピアノとのコラボレーションにて上演した。高千穂の夜神楽が世界農業遺産の一部となっているように、神楽は自然の恵と脅威と隣り合わせで生きる人々の生活の一部として大切に受け継がれてきた神事であり芸能である。神楽の伝統的な要素に現代の音楽を自由に掛け合わせ、両者の融合を楽しんでもらい、神楽を知ってもらうきっかけの舞台を実施できた。

もう一つの大きな活動は、紫式部が描いた『源氏物語』の読書会を5回にわたって行う「令和クラシカル 源氏物語完読マラソン」で、3月よりスタートした。平安時代に書かれた長編小説が1000年以上命脈を保ってきたのはなぜか。千年の時を超えてそれに触れられる奇跡を楽しみ、実際に読んでみることを通して、人の心の揺れ動きを見事に精緻に描き上げているという源氏物語を深く味わう。日本人が積み上げてきた感性を確認する活動となっている。作家であり国文学者の林望氏をお招きし、東京大神宮マツヤサロンにて行っている。

靖国神社「親子の集い」では、春と七夕の2回、子供たちの成長を祈る昇殿参拝後のお楽しみ時間の演出を手伝っている。縁あってつながりを得た方に出演いただき、令和5年度春は日本の伝統的な遊びであるけん玉を伊藤佑介氏に、また津軽三味線をピエール小野氏に披露していただいた。七夕は、森林の多い日本だからこそ生まれたコカリナという木製の楽器の演奏を、ミセスレインボーをお招きして楽しんでいただいた。まずは触れてもらうことから、日本文化を伝える活動となっている。

文京区の拠点である、ちんじゅの森サロンほぐほぐの活動としては、毎年、田畑に関する活動、暦に即した年中行事、季節の手仕事等のワークショップを行っている。特に「お米の一年」は幼児や小学生親子の参加が多く、田植えや稲刈りが、「親が子どもに経験させたいこと」であることが伝わってくる。田植えと稲刈りは東京大神宮の神事参加でもあり、コロナの収束により、日本の祭りの特徴でもある「神人共食」を実践する場としても機能している。日本女子大の食物学科とのお付き合いは5年目となり、学生独自の企画をちんじゅの森主催もしくは研究室との共催で行うことが定式化している。「季節の手仕事」として行う保存食のワークショップは日本女子大学公衆栄養学研究室の学生さんが運営し、多世代交流の場を学生世代が創出する機会となっている。

別途、文京区社会福祉協議会の「いきいきふれあいサロン」の登録事業である「親子サロンほぐほぐ」は乳幼児親子の地域の居場所の一つとして一定の役割を果たしている。

NPO ちんじゅの森の活動は、名が示すように、様々な活動を通じて現代における「ちんじゅの森」を創造しようとする試みである。先人たちが人や自然とどのように関わり意味づけしてきたか確認し、その活かし方を考え、活動がよりよい社会をつくる一助となるよう取り組んでいる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【3559】千円)

次ページの通り

令和5年度事業報告  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数(人)	受益範囲対象者	受益人数対象者(人)	事業費(千円)
(1)ちんじゅの森の知恵に関する調査研究及びそれにもなう出版、映像制作、ワークショップ、セミナー、催事事業及び物品の販売	各地に伝わる物語や信仰の研究等、映像の作成、セミナーの開催および物品の販売					590	3090
	サロンほぐほぐ	8月・9月	彫り物作り 高千穂の夜神楽神庭用	2	日本の文化や暮らしに関心のある一般市民	20	0
		12月	御嶽神社参拝と沢井乃井酒造ツアー	3		12	0
	読書会	9月	『大地の五億年』	7		28	6
		3月～	東京大神宮『源氏物語完読マラソン』	12		80	804
	ちんじゅの森の物語	4月	靖国神社「日本の伝統的な玩具と楽器が紡ぎ出す「技」と「音」! けん玉×津軽三味線」	7		100	150
		7月	靖国神社「森のコカリナ演奏会」	6		100	130
月の宴	9月	日枝神社「高千穂の夜神楽」	30	250		2000	
(2)ちんじゅの森の知恵の普及啓発活動を主とした教育、音楽制作、映像制作、ワークショップ、セミナー、催事事業及び物品の販売	ちんじゅの森サロン「季節の手仕事」保存食づくり等ワークショップ					115	378
	梅仕事<梅干し>	6月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	8	日本の文化や暮らしに関心のある一般市民	21	21
	季節の色を染める<藍の生葉染め>	8月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	2		4	2
	八頭町の西条柿<干し柿>	10月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	6		17	32
	風土まるごと旬を味わう手しごと講座<栗と里山の暮らし-愛媛県・内子町>	11月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	12		23	187
	和紙とくらす「和紙をつくる。」	2月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	6		12	42
	和紙とくらす「和紙をつかう。」	3月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	11		18	42
	乾物ことはじめ	3月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	8		15	43
	季節の色を染める<桜染め>	3月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	2		5	9
	ちんじゅの森サロン「暦と暮らす」年中行事の実践ワークショップ					54	43
	季節の和菓子を楽しむ<柏餅作り>	5月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	7	日本の文化や暮らしに関心のある一般市民	9	3
	<お月見>	9月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	7		13	0
	地湧の杜共催<しめ縄づくり>	12月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	8		32	40

(4) コミュニティとしての『ちんじゅの森作り』活動に関する音楽制作、映像制作、教育、出版事業、ワークショップ、セミナー、催事事業及び物品の販売	ちんじゅの森サロン「田畑の仕事」自然と一体の暮らし実践ワークショップ					160	48
	<お米の一年／田んぼの代かき>	4月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	7	日本の文化や暮らしに関心のある一般市民	28	9
	<お米の一年／お田植祭りとお田植え>	5月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	8		22	
	<お米の一年／抜穂祭と稲刈り>	9月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	8		33	
	<お米の一年／脱穀・粃摺り体験>	11月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	1		12	
	<畑の恵みを味わおう芋餅作り>	7月	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	7		15	4
	<季節の庭・再生土づくり園芸班活動>	通年	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	1		40	35
	<草刈り等手伝い>	通年	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	1		10	-
(5) 上記事業に必要な人材の育成とネットワークの構築	ボランティアの育成およびネットワークの構築					45	0
	<ボランティア育成>	通年	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	1	日本の文化や暮らしに関心のある一般市民	25	-
	<親子サロンネットワーク構築>	通年	ちんじゅの森サロンほぐほぐ	2	子育て中の親子	20	-